

貸借対照表

2023年 3月 31日 現在

auフィナンシャルパートナー株式会社

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 528,022 】	【流動負債】	【 160,250 】
現金及び預金	440,751	未払金	106,627
未収入金	83,161	未払費用	1,030
前払費用	2,487	未払法人税等	20,239
貯蔵品	1,622	未払消費税等	19,575
		預り金	8
		賞与引当金	565
		返金負債	12,203
【固定資産】	【 43,561 】	【固定負債】	【 6,297 】
(有形固定資産)	(22,274)	資産除去債務	6,297
附属設備	17,576	負債合計	166,547
附属設備減価償却累計額	△1,285	純資産の部	
工具器具備品	7,451	【株主資本】	【 405,036 】
工具器具備品減価償却累計額	△1,468	資本金	200,000
(無形固定資産)	(11,105)	資本剰余金	200,000
ソフトウェア	11,105	資本準備金	200,000
(投資その他の資産)	(10,180)	利益剰余金	5,036
敷金	7,797	その他利益剰余金	5,036
長期前払費用	2,383	繰越利益剰余金	5,036
		純資産合計	405,036
資産合計	571,584	負債・純資産合計	571,584

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・・・・定額法により償却しています。
無形固定資産・・・・・・定額法により償却しています。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・・・従業員に対する賞与の支払に備えるため、支給対象期間に基づく支給見込額を計上しております。

(3) 収益及び費用の計上基準

顧客との契約から生じる収益については、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

① 保険代理店手数料収入

保険代理店手数料収入における履行義務は、保険契約の新規締結及びその後の付随業務であり、当該履行義務を充足するにつれ、収益を認識しております。

また、保険契約の早期解約により手数料の返戻が見込まれる部分については、収益を認識せず、返金負債を認識しております。

② 銀行代理業手数料収入

銀行代理業手数料収入における履行義務は、住宅ローン又は口座開設の契約締結の媒介であり、住宅ローンの実行又は口座開設完了となった時点で充足されることから、当該履行義務の充足時点で収益を認識しております。

③ 顧客紹介料（その他収入）

顧客紹介料における履行義務は、保険契約の見込顧客の紹介であり、紹介先で面談が実施された時点で収益を認識しております。

また、代理人に該当するため、受け取った顧客紹介料から支払った情報提供料を控除した対価の純額を収益として認識しております。

(4) その他・・・・・・記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 会計上の見積りに関する注記

計算書類の作成にあたって行った会計上の見積りが翌事業年度の計算書類に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

金 銭 債 権 総 額	18,271 千円
金 銭 債 務 総 額	19,536 千円

4. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社との取引高

営業取引による取引高

売 上 高	166,047 千円
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	139,944 千円

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度末における発行済株式の種類及び総数	普通株式	8,000 株
----------------------------	------	---------

6. 税効果に関する注記

(1) 繰延税金資産の発生主な原因別の内訳

繰 延 税 金 資 産	
賞 与 引 当 金	173 千円
未 払 費 用	315 千円
未 払 事 業 税	1,898 千円
一 括 償 却 資 産	1,706 千円
資 産 除 去 債 務	178 千円
返 金 負 債	3,736 千円
繰 延 税 金 資 産 小 計	8,008 千円
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	△ 8,008 千円
評 価 性 引 当 額	△ 8,008 千円
繰 延 税 金 資 産 合 計	- 千円

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

未収入金に係る顧客の信用リスクについては、リスクマネジメント規程に沿ってリスクの軽減を図っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2023年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

勘定科目	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	440,751	440,751	—
(2) 未収入金	83,161	83,161	—
(3) 未払金	106,627	106,627	—

（注）金融商品の時価の算定方法

(1) 現金及び預金、(2) 未収入金、(3) 未払金

これらは短期で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

8. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

（単位：千円）

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	KDDI株式会社	被所有 間接 33.3%	システム提供他	システム利用料等	58,860	未払金	11,099
親会社	auフィナンシャルホールディングス株式会社	被所有 間接 33.3%	従業員出向他	出向人件費等	49,544	未払金	5,225
その他の関係会社	株式会社FPパートナー	被所有 直接 50.0%	従業員出向他	顧客紹介料等	171,631	未収入金	18,271

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注1）価格その他の取引条件は、市場情勢を勘案し、価格交渉による合意の上で決定しております。

（注2）取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

9. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額

50,629 円55銭

(2) 1株当たり当期純利益

20,316 円76銭

10. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

11. 収益認識に関する注記

(1) 収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

以上